

平成 27 年度第 3 回二宮町総合教育会議 議事録（会議要旨）

開催日時	平成 28 年 2 月 19 日 金曜日 13 時 30 分から 15 時 10 分まで
開催場所	二宮町役場 2 階 第一会議室
出席者	村田邦子町長、府川陽一教育長、蓮實茂夫教育委員、山内みどり教育委員、吉田美佳子教育委員、原道子教育委員
町部局	政策部長
事務局	教育次長、教育総務課長、教育総務班長
その他	傍聴 7 人

※会議次第および資料は、別ファイルのとおり

会議録

（教育次長） それでは、定刻となりました。ただいまから、平成 27 年度第 3 回二宮町総合教育会議を開催いたします。

開会にあたりまして、まず初めに、本会議の公開、傍聴についてお諮りさせていただきます。前回の会議でもご説明いたしましたが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の条文の中に、「総合教育会議は、公開する。」とあります。本日は、傍聴希望の方がいらっしゃいますことから、皆様、今回の会議について、傍聴を許可してよろしいでしょうか。

— 許可 —

（教育次長） 許可をいただきましたので、傍聴の方をご案内させていただきます。

— 傍聴者入室、資料配布 —

（教育次長） 傍聴の方が入室されましたので、再開いたします。それでは、次第の 2、町長あいさつです。村田町長、お願いいたします。

（町長） みなさん、こんにちは。本日はお忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。さて、本日、第 3 回の総合教育会議を開催することになりました。2 回目の会議では、「二宮町教育大綱」について協議をさせていただき、10 月に「二宮町教育大綱」を策定・公表いたしました。詳しくはのちほど報告させていただきます。また、午前中、来年度予算の記者発表も行いました。この事も後ほど、お話しさせていただきます。

まず、うれしい出来事の報告です。先日、第 70 回市町村対抗かながわ駅伝競

走大会が行われ、昨年に続いて、町村の部で優勝しました。中学生から社会人まで頑張っていたいただきベストな結果が出せたと思います。

それでは、始めたいと思います。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

(教育次長) ありがとうございます。それでは、今回の総合教育会議から、10月に教育委員に就任された、原道子委員が参加されます。原委員、恐れ入りますが、一言ごあいさつをお願いいたします。

— 原 委員 あいさつ —

(教育次長) ありがとうございます。それでは、次第の3 協議・調整事項になります。ここからは、二宮町総合教育会議設置要綱の第4条に基づきまして、村田町長が議長になりますことから、会議の進行をお願いいたします。

(町長) それでは、進行をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。では、協議・調整事項の(1) 二宮町教育大綱について(報告)、ということで、事務局より説明いたします。

— (1) について、事務局から説明 —

(町長) 事務局から説明がありました。この大綱をふまえて、今後の議論に繋げていきたいと思っております。それでは、協議・調整事項の(2) 現状における教育関係の課題についてです。第1回、第2回の総合教育会議でも色々とお話しさせていただきました。また、今日の午前中に、平成28年度予算の記者発表もさせていただきましたので、そのあたりも含めて、教育関係を中心に4月からの取り組みについて、お話しさせていただきます。

平成28年度の予算も厳しい財政状況の中での編成でしたが、就任から1年半が経ちまして、一から作った初めての予算となりました。厳しい財政の中での予算ですので、見直すべき部分を見直しながら、新たな取り組みもさせていただきました。教育関係の予算については、記者発表でもお話ししましたが、まずは、コミュニティ・スクールの導入検討です。具体的には、先進事例からの情報収集や視察をしながら、二宮にあった形の、これまであった学校と地域のつながりを一段と強め、地域づくりについて改めて考える機会になればと思っています。

それとともに、にのみや子どもはぐくみ塾、という名称で発表させていただきましたが、社会の状況や子育て環境の変化の中で、様々な課題が生じており、教員や保護者、地域の方々が課題を共有しながら、学びあっていく場を作りたいと考え、予算付けをしました。テーマについては、教育委員会で検討していただいておりますが、一歩先に進んだ、新たな課題などにも対応したテーマ設定も

取り入れていきたいと考えています。

一方では、別の部署の取り組みですが、公共施設の再配置の検討も進めます。その中には、公共施設の中では学校をはじめ教育関係施設もあります。これと並行して小中一貫教育の効果なども調査していただきたいと考えています。

もう一つ、体力づくりについてです。学校の水泳授業については、平成27年の夏は天候不順もあって、水泳の授業が出来なかった事を残念に思う方から意見を多くいただきました。28年度は、町施設の温水プールを活用して授業を実施し、天候に左右されない環境で、子ども達の体力向上に結び付けていきたいと考えています。

また、専門的な部分になりますが、スクール・ソーシャル・ワーカーの配置についても予算の増額をしました。

生涯学習関係では、厳しい財政状況でありますので、町施設の運営を見直す一環として、ふたみ記念館の休館日を見直し、人件費の削減を図りました。

予算的な部分を中心にお話しさせていただきましたが、ここから皆さんの意見をいただきながら、予算に関係の無い内容でもお話しできればと思います。いかがでしょうか。

(蓮實委員) 大綱について報告いただきました。また、平成28年度予算のお話しをいただきありがとうございます。午前中の教育委員会会議において、教育委員会の基本方針について議論をいたしました。大綱に則って取りまとめの議論をしました。予算についてもご配慮いただいたようですが、今後の方向性についてはいかがでしょうか。

(町長) 予算については財政状況もありますが、出来るだけ対応したいと思っています。コミュニティ・スクールについては、これまでも地域と学校はつながりがあったと思いますが、これから一段と連携を深めて、地域の中心、町づくりの中心としての学校、コミュニティ作りに繋げていきたいと思っています。先進事例をみてみますと、地域によって在り方は様々ですが、二宮町らしいコミュニティ・スクール、さらに小中学校5校ありますので、それぞれの地域にあったコミュニティ・スクールの在り方の検討を進めていければと思っています。

(山内委員) 第1回の総合教育会議で話題となったコミュニティ・スクールについて早速取り組んでいただきありがとうございます。二宮町らしいコミュニティ・スクールを進めていけると良いなと思います。一方で、コミュニティ・スクールという言葉に馴染みのない方が多いと思いますので、まずは言葉の意味の説明やイメージの共有、参加の形の具体化などを、ていねいに進めていく必要があると感じています。

総合戦略会議の資料で、二宮町は、古くから二宮に住んでいた方、人口増加時

期に住まわれた方、そして近年住まわれている方、3つの種類といたしますか、そうした方々で成り立っていると、拝見しました。

その中で2番目の方々には、専門的な知識を持った方、社会経験を培ってきた方が含まれていると思います。そうした方たちに参画していただいて、より良いコミュニティ・スクール作りが出来れば、子育て世代に選ばれる町となっていくと思います。

ただ、コミュニティ・スクールの目的が、人口を増やすための手法としてではなく、町に住む子どもから大人までが、豊かな人生を送るためのものである事を忘れてはいけないと思います。豊かな、というのは大人でも子どもでも、幸せ感、自分を大切にする、他者を大切にする、一人ひとり皆さんが幸せになるという大きなスローガンを掲げられればと思います。

提案ですが、文化や芸術についても、力を入れても良いと思います。一例ですが、東京都豊島区では、80周年記念イベントを区ぐるみで盛大に行いました。二宮町でも80周年記念で合唱を行いました。豊島区では、オペラを行いました。区の子供たちが演じ、オペラ歌手が歌い、また大学から衣装や舞台装置を借りるなどして、工夫して大きな費用をかけずにイベントが出来ました。二宮町でも、イベントの中で工夫して、文化的な事、芸術的な事についても取り組むことで町のアピールをするのも一つだと思います。スポーツについてはしっかりと取り組まれている印象を受けますが、そういった点はいかがでしょう。

(町長) まず、コミュニティ・スクールについては、これから色々と学びながら進めていきたいと思っています。先入観を持たずに柔軟な発想で、この町にあった形になるよう研究検討していければと思います。先ほど、地域の活性化とか学校を中心として、というお話をしましたが、子どものために、というだけではなく、参加する地域の皆さんが色々と持っていただけるものを発揮できる場にしていければさらに良いと思います。

文化芸術については、生涯学習センター ラディアンもあることですし、施設的には恵まれていると思っています。今後もしっかりと活かしていきたいと考えています。現在は、財政状況が厳しいので町主体事業が難しい状況ではありますが、幸いにも二宮町には文化芸術に携わられている方も多くいらっしゃいますので、そうした方々に活用していただいて、盛り上げていただければと思っています。

また、子ども達がそうしたものに触れる機会を作りたいとも考えています。教育委員会と連携しながら、様々な力を集めて取り組んでいければと思います。

(吉田委員) ラディアンは本当に良い施設、良いホールだと思います。子ども達は日常では学校の体育館を使用していますが、音響などの面ではホールがより良いですので、そういう機会が出来ればよいと思いました。

また、ラディアンや先ほどのふたみ記念館も含めて、町の施設については、町

民の力やアイデアを活かして、何か活用できればと思っています。学校もその施設の一つとして、そしてコミュニティ・スクールによって、色々な方が様々なアイデアを出せる、つなげる仕組みづくりが出来ると良いと思います。その中には、子育てをしている保護者の思いも汲み取れるような場や仕組みも取り入れていただければと思います。

そういった思いの一つですが、学校の安全について気にしています。過去に大阪府で事件もありましたが、外部からの侵入への備えは大切だと思います。現在でも、不審者情報や事件も耳にしますが、そういったものに二宮の学校はどれだけ対応できるか、子ども達の安全を確保できるか町長のお考えを伺いたいです。

(町長) 大阪府の事件を受けて以降、二宮町でも防犯カメラの設置などの備えは進めています。施設や設備だけでの対応は、どうしても限界があると感じています。その中で、地域の方の目が不可欠で、抑止力につながると感じています。地域の防犯パトロールなど、不審者に対して、地域の意識や意志を示すことで、地域や学校を守ることににつながると感じています。今後、地域と学校の連携が密になれば、安全や防犯対策についてもより強いものになっていくと考えています。

(吉田委員) 地域の方には、登下校中の見守りなどで何かとお世話になっているので、保護者として大変感謝しています。学校に子ども達がいるときの安全確保についても、引き続き取り組んでいただければと思います。

(町長) 原委員、初めての出席になりますが、いかがですか。

(原委員) コミュニティ・スクールの取り組みは、地域の方とのつながりを深めるとともに、学校の良さを引き出し、学校の体質を変化させる効果もあると感じています。この取り組みについては、関わる方にもメリットが感じられるようになっていけばと思います。一方では、少子高齢化が進む中で、次の世代、若い世代に、この取り組みや意義を、どのように継承していくかが課題になると思います。これは必ずしも教育だけに限った事では無いと思いますが、そうした点も含めて考えていければと思います。

(町長) そうですね。様々な世代の方々に参加していただくには、議論の場の設定にも工夫が必要ですね。考えていきたいと思っています。

(蓮實委員) ボランティアについてですが、放課後子ども教室の取り組みでは、見守りをする方を増やさないと参加人数を増やすのが難しいとか、また、子ども会については、保護者の負担感による加入率の伸び悩みが気になっています。子育て世代の方は、自身の子育てと働き盛りが重なっているため、地域やボランテ

ィアへの参加が難しいのかな、と思います。それぞれのライフスタイルもありますが、自身も楽しみながら、町民一人ひとりが意識を持って周囲や地域を巻き込んで動いていく事で、大きな力となると思います。一人が二人、二人が四人と参加する方が増えていくような仕組みを作っていけると良いなと思います。

(町長) 行政が用意したものに参加してもらおう、その一方で、町民が発案した取り組みを行政がバックアップするような取り組みが必要とも感じています。実際にやってみたいと考えている方、動き出している方をうまくキャッチして、橋渡ししていきたいと考えています。

(吉田委員) ボランティア活動についてですが、二宮町では、ボランティアやそうした意志を持つ方をつなぐような仕組みはありますか。

(町長) 町民活動サポートセンターのような場所の提供や、生涯学習課からの情報提供はしていますが、常時、そうした方同士をつなぐ部分は今後の課題と考えています。

(吉田委員) 予算上の制約はあると思いますが、人と人の活動を繋ぐような仕組みづくりをお願いしたいと思います。

(山内委員) 現在も町民活動の補助金制度があり、町民それぞれの意思による活動がある程度サポートされていると思います。町や教育委員会の取り組みとしてお願いするボランティアとともに、コミュニティ・スクールの中では、様々なボランティアの形について提案することで、町長の話されたようなワクワクする気持ちが出てくると良いと思います。

(町長) 町民活動の推進については、補助金制度なども、時代ともに成熟し変化していくと思いますので、行政もそれに対応していきたいと思っています。

(原委員) 大綱について感想をお話しさせていただきます。今回改めて読ませていただきましたが、大切なことがしっかりと盛り込まれていると思います。これからの時代においては、子ども達が主体的に考え学んでいく事、子ども達自身がアクティブに取り組んでいく事が大切だと思います。様々な面で引き続き配慮していただければと思います。

(町長) 大綱では、生きる力について書かせていただきました。選挙権年齢の引き下げなど、今だからこそ出来るテーマなども、はぐくみ塾などで取り組んでいただけると面白いかなと思います。

また、先ほど、山内委員からスポーツについては、よく取り組まれているというご意見をいただきました。実際にしている方からいろいろと要望をいただいています。予算等の関係もありますが、引き続き順次取り組んでいきたいと思えます。一方では、健康づくりの観点で、町部局でも機構を改革して、子どもから高齢者まで一貫した健康づくりを進めたいと考えています。様々な世代、個人個人にあった試みや取り組みを進めていきたいと考えています。

(山内委員) 話題は変わりますが、子どもたちを取り巻く環境の変化についてです。例えば、いじめや、それにつながるインターネットについて危機感をもって取り組んでいく必要があると感じていますが、町長はいかがですか。

(町長) 教育委員会とともに、いじめ防止基本方針を中心として、取り組みたいと考えています。様々な場面において、自分を認め他者を認めるということが、いじめ防止につながると考えています。大綱の一番始めに人権について書きましたが、大切だと思います。

この規模の町であるからこそ、個別の対応が出来ていると感じています。今日の午前中、心泉学園の理事長さんとお話しさせていただきましたが、二宮町においては学校や地域の理解と協力を得られ感謝しているというお話をされていました。

インターネット犯罪やネットモラルについては、講座や研修などはしていますが、大人世代の遅れがあると思えます。しっかりと取り組んでいきたいと思えます。

(山内委員) 子育てに適した町であると改めて感じました。二宮町のメリットを発信していただければと思います。

(町長) 発信していく力はまだ足りないと思えます。そういった部分には、若い方の柔軟な発想や提案を活かしていければと思います。今日は当初予算を中心に話しさせていただきましたが、良い事があれば年度の途中でもどんどん取り組んでいきたいと考えています。

(吉田委員) 子育ての話題になりましたが、学校給食が中学校まであることも、二宮町の大きな魅力の一つだと思います。給食を食べている子どもたちや保護者の声も取り上げていける機会が出来れば良いと思えます。

(町長) 学校給食については、かつて議員をしていた頃から話題になって議論をしていました。当時は先割れスプーンの話などもしていました。今、他自治体で中学校給食の議論をしているのを聞くと、恵まれていると思えます。一方で、ど

んなものを子どもたちが食べているか皆さん興味があると思います。ホームページなどを活用して、皆さんに紹介していきたいと考えています。

(吉田委員) 食べることは大切な事なので、保護者として大いに関心があります。食べて当たり前というだけでなく、給食センターや学校任せにせず、よりよい学校給食を一緒に考えていければ良いと思います。

(町長) 先ほど健康づくりについて、スポーツを中心にお話ししましたが、食育についても取り組みたいと考えています。健康づくりは、運動とともに栄養を取る事も大切ですから、講座の開催なども検討していきます。

(蓮實委員) 話は変わりますが、総合戦略会議において、パブリックコメントが3人の方からあったというお話がありました。あまりに多すぎると困ってしまうと思いますが、これは少ないような印象を受けましたが町長はどのように思われましたか。

(町長) パブリックコメントは、限られた期間の中で、多くの資料を読む必要があるなど、若干、コメントをいただくにはハードルが高かったと思います。一方では、ワーキンググループには様々な世代の方が参加されていて色々な意見が出ていました。ワーキンググループとしては終了しましたが、有志の方は様々な議論を続けています。様々な手法でいろいろな形で意見を集めていくことができればと感じています。コミュニティ・スクールの検討でも生きてくると思います。教育長、なにかありますか。

(教育長) 地域の方々も含めて、町全体で町を作っていく必要があると感じています。結果はなかなか出てこないかもしれませんが、まちづくりイコール行政の仕事、教育イコール先生の仕事という考え方から脱し、コミュニティ・スクール作りについては、教職員の考え方、地域の考え方のすりあわせや、より多くの方が学校運営に関われるように、しっかりと熟議して取り組んでいきたいと思えます。これを元気のあるまちづくりにつなげていければと考えています。

(町長) では、取りまとめ、というわけではありませんが、今日は来年度予算を中心にお話させていただきました。今日いただいた意見や課題をふまえながら進めていきたいと思えます。では、協議・調整事項の(3)平成28年度総合教育会議について、に進めたいと思えます。事務局から説明をお願いします。

— (3) について、事務局から説明 —

(町長) 日程について事務局から説明がありました。この日程の中で、本日、話題に上がった内容を協議のテーマとして順次取り上げていきたいと思いますが、内容が色々ありますので、調整は事務局にお願いしたいと思います。皆さん、よろしいですか。

(蓮實委員) テーマについて、一つ追加させてください。大綱の中でも掲げられていますが、公共施設の再配置についても、教育関係施設が多くを占めているので、総合教育会議でも取り上げていただきたいと思います。

(町長) そうですね。町の計画も進めていく中で、意見を交わすことが出来ればと思います。それでは(4)その他ですが、事務局からありますか。無いようでしたら、本日予定していた協議・調整事項はすべて終了いたしました。それでは、これもちまして、第3回二宮町総合教育会議を閉会いたします。ありがとうございました。

15時10分 閉会